

下妻消防署特別救助隊が全国消防救助技術大会に出場

8月25日に北海道札幌市の札幌市消防学校において開催された「第51回全国消防救助技術大会」において、茨城西南広域消防本部 下妻消防署 特別救助隊が9位に入賞となりました。

この大会は、日本全国から選抜された隊員達が一堂に会し、日頃鍛え抜いた消防救助技術を競い合い、隊員は陸上の部（8種目）、水上の部（8種目）に分かれ、それぞれの訓練成果を披露するものです。

全国大会に出場するまでに、茨城西南広域消防本部 下妻消防署 特別救助隊は、ロープブリッジ救出（陸上の部）で、6月に開催された茨城県大会及び7月に栃木県で開催された関東大会をともに1位通過で勝ち上がり、8月25日に北海道札幌市「札幌市消防学校」にて行われた全国大会に出場しました。

下妻消防署管内としてロープブリッジ救出の部での全国選出は去年に引き続き、2年連続の出場でした。これからも茨城西南広域消防本部は、市民のみなさんが安心・安全に暮らせるまちづくりをめざし、日々訓練に励みます。

- ①全国消防救助技術大会で9位に入賞した下妻消防署特別救助隊のみなさん →
- ②千代川分署での訓練の様子



朝の通勤者に対し、啓発品を配布する下妻第一高等学校の生徒（本宿交差点）

秋の全国交通安全運動街頭キャンペーン

9月21日、本宿交差点において、秋の全国交通安全運動街頭キャンペーンが行われました。

この運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

下妻警察署と交通関係団体の他、下妻第一高等学校と同校の附属中学校など、約60名が参加し、運転者に啓発品を配布しながら交通事故防止や飲酒運転根絶を呼びかけました。

消防防災課

小野子町内防犯パトロール隊

小野子町内防犯パトロール隊（川澄次男隊長）は、結成して14年。「歩いて健康・守って防犯」を合言葉に、日曜・祝日・雨天以外の毎晩午後8時から約1時間程度、小野子町内の自主防犯パトロールを行っています。

8月29日に行われたパトロールでは、菊池市長と飯塚秋男県議、外山幸生下妻警察署長を含め約20名が参加。歩いて地区内の見回りをを行い、空き家の様子や不審物などの確認をしました。

消防防災課

小野子町内防犯パトロール隊のみなさん →



大田市場で梨のトップセールス

8月25日、東京都大田区の大田市場において、下妻市の豊水・恵水梨のトップセールスが行われました。

下妻の梨は、下妻市果樹組合連合会が令和2年に日本農業賞集団組織の部で大賞を受賞し、更に昨年は全国梨選手権で恵水が最高金賞を受賞するなど、勢いのある梨の産地であり、「下妻といえば梨、梨といえば下妻」のキャッチフレーズのもと、菊池市長によるPR活動がされました。

採れたての梨の試食が配られ、市場関係者から好評を得ていました。

農業政策課

【写真上】左から菊池市長、磯山果樹連会長、小田部果樹連副会長、→堤JA常総ひかり代表理事組合長、古谷JA常総ひかり営農部長



①



②

下妻市果樹組合連合会が表敬訪問

8月24日、下妻市果樹組合連合会が下妻産「恵水梨」の販路拡大の取り組みを報告するため菊池市長を表敬訪問しました。

恵水梨の販路拡大の取り組みとして、「ふるさと納税用のオリジナルダンボールを作製」「オンラインギフトとして、糖度13度の特選恵水を商品化」「都内フルーツ店で恵水梨を使用したパフェの開発」「銀座のイバラキセンスにおける販売及びPR」「シンガポール及びカナダへ輸出するため新規輸出業者への商談やハワイ又はロサンゼルスへの輸出」を実施しています。

これら取り組みを通して、下妻の梨が多くの人に愛され人気が高まることが期待されます。

農業政策課

←①「下妻の梨」オリジナルダンボール ②海外輸出向け恵水梨のパッケージ

ピザ職人に挑戦!ファミリークッキング

男女共同参画及び食育推進を目的とした「ファミリークッキング」が8月18日、千代川公民館で開催されました。

食生活改善推進員と市管理栄養士の指導のもと、市内在住の小学生とその保護者11組23人が、米粉を使った夏野菜たっぷりのピザと色とりどりのフルーツが入ったフルーツ巾着を作りました。

調理中に、保護者が子どもに包丁の使い方を教えたり、協力しながらピザをこねている様子などが見られたり、家族のふれあいが感じられるひとときとなりました。

参加者は「ピザのトッピングが楽しかった」「フルーツがいっぱいできれいだった」など話していました。

福祉課



家族で協力しながら、ピザ作り